

四柱推命講座 4 命式の見方

四柱推命 講座 4

命式の見方

生年月日から出した命式になります。

全ての説明はこちらの命式に繋がります。

時柱	日柱	月柱	年柱	
辛	壬	庚	丁	←天干
亥	子	戌	卯	←地支
		↑ 月令		

生まれた年が、年柱 丁卯

生まれた月が、月柱 庚戌

生まれた日が、日柱 壬子

生まれた時間が時柱 辛亥

月令とは生まれた月、月柱の地支のことを言います。

上の命式で言えば（戌）になります。

生まれた日の天干、日柱が命式の主人公になります。

上の命式で言えば（壬）になります。

この場合、日干は壬になります。

日干とは本来持った性格になります。

鑑定する時は、この日干がどのようになっているのかを
ルールに当てはめ、推測していくのが四柱推命になります。

この場合、日干が壬ですので水に関する情報を持っています。

水の情報といっても様々です。

水でも海や川、雨、夏の海と冬の海とではまた違う。

大雨によって濁ってしまっているかもしれない。

もしくは寒すぎて凍っているかもしれない。

このように日干が誰かと一緒でも

日干の状態では性格が違ってきます。

大運は10年で切り替わる

大運は計算の仕方がありますが、ツールで出ますので安心してください。

もしきになる場合は、調べるとすぐに出てきます。

10年で切り替わるのですが、地支には4つの季節があります。

春、夏、秋、冬とあり季節の変わり目を**接木運（せつぼくうん）**と言います。

接木運は30年に一度きます。

春の地支は寅、卯、辰

夏の地支は巳、午、未

秋の地支は申、酉、戌

冬の地支は亥、子、丑

大運の1個の地支が10年とすると3支あるので30年。

季節の変わり目は、人生で大きなできごとが起きやすくなります。

大きな病気をしたり、引っ越しをすることになったり、転職をしたり、結婚したり。人生が大きく動く時でもあります。

例えるなら、春から夏になっているのに、いつまでも長袖をきて外を歩いている状態。

これだと人は病気になってしまいます。外に出て寒い、暑いと分かればいいのですが、運勢だとこれがわかりません。

それだけ、命式に与える影響が大きいのが大運になります。

ただ、人は面白いことに、何か今までと違う！？というのを何となく感じています。

感じてはいるものの、何故こうなっているかが分からない。

上手くいったのに、何か上手くいかない。
体調がすぐれないなど、感じるものがあるようです。

この接木運の時に、鑑定に来る方が本当に多いです。

変わり目になれるまで、1年から3年かかるとみてください。

大運は10年に対して**年運は1年**になります。

年運の影響はありますが、大運を優先してください。